

総務常任委員会

平成21年2月9日「安心安全なまちづくりについて」
視察先：富士宮市役所（富士宮市）

防犯ブルーライト作戦、効果のほどは…

富士宮市の防犯まちづくり施策について視察しました。
同市では、防犯ブルーライト作戦として、「駐輪場照明等の青色化」「地域自主防犯パトロールへの青色指示灯貸し出し」「市職員による青色回転灯による防犯パトロール」事業等を推進しており、その他、啓発活動、人材育成等、積極的に取り組んでいます。



富士宮市庁舎内会議室

青色照明「青色と犯罪」
イギリスで景観改善を目的にオレンジ色の街灯を青色に変えたところ、犯罪が減少する効果があらわれ、犯罪抑止を目的に青色街灯が導入されるようになった。
最近の研究により、青色を見るとセロトニンという脳内ホルモンが分泌されることが分かってきた。100種類以上あるという脳内ホルモンの中でも興奮時に出るドーパミン、不快時に出るノルアドレナリンなどは、感情の起伏をもたらすが、セロトニンは、「癒しホルモン」と呼ばれており、不安・恐怖といった情動をコントロールし、落ち着きと安定感をもたらすとされている。

産業建設常任委員会

平成21年2月9日「観光農業について」
視察先：ブルーベリーオオカサ株式会社ブルーベリーの郷（菊川市）

自然豊かな手づくり施設 売上げは約1億円！

当園は、ブルーベリー農園に直売所と食堂を併設しているほか、軽食&喫茶・バーベキュー施設・魚釣りができる沼があるなど、自然豊かな手づくり施設でした。
春は桃・桜・ブルーベリーの花見、秋にはカントリー

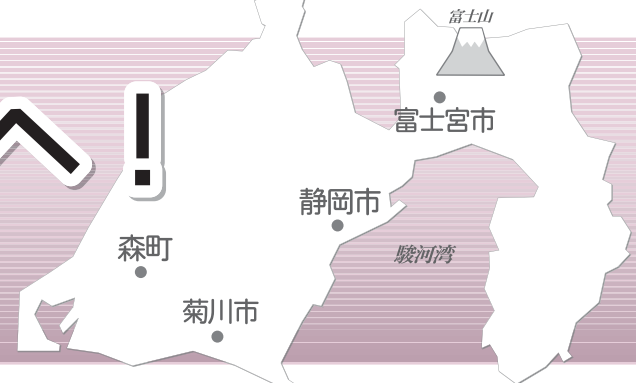


女性経営者に質問「観光農業を成功させるためには」

ミュージック・紅葉、冬にはクリスマスセールを行い、苗木の販売もするなど、年間を通して観光できるよう工夫をして、年間1億円弱の売上があるそうです。経営は女性経営者と2人の娘さんの計3人。農園の管理には、近所の主婦をパートで雇用しています。
女性経営者のお話によると、観光農業を成功させるためには、情熱を持ち続けること、夢実現のためにはどんな苦労にも耐える強い意志を持つこと、10年先を読むこと、投資は自分の財布の範囲内ですること、使えるものは何でも利用すること、そして最後に、最も大事なことは、お客様に喜んでいただき、「また来てみたい」の気持ちを持つていただくことのことでした。

委員会の視察研修は 合同で静岡県へ！

先進地で学んだ **安心安全** **企業交流** **観光農業** **環境保全**



文教厚生常任委員会

平成21年2月10日「企業との文化交流について」
視察先：フェルケール博物館（静岡市清水区）
財団法人清水港湾博物館

企業と地域社会を結ぶ 「共生（ともいき）」の精神

当博物館では、後世の人々に清水港の変遷を紹介し、あわせて海や船、港湾作業などの知識を広めることを目的として、港の仕事に従事する企業であった鈴与グループの社会貢献事業としての全面的な支援により平成3年に開館。フェルケールとは、ドイツ語で「交通」を意味する言葉を語源とする愛称とのことでした。



清水港の模型を前に館長から説明を受ける

鈴与グループの本業は、物流・リース事業等によるサービスの提供ですが、グループに息づく「共生（ともいき）」という精神に含まれる社会との共生は、企業と地域社会を結ぶ精神的基盤でもありません。これを実現するために、さまざまな社会貢献事業を行っているとのことでした。

第4次三ヶ山地域開発調査特別委員会

平成21年2月10日「三ヶ山地域の開発調査について」
視察先：中遠広域一般廃棄物最終処分場（周智郡森町）

環境保全最優先で、水質汚濁防止に万全の対策

当施設は昭和47年5月に設立され、現在は磐田市、袋井市及び森町の2市1町で構成。圏域内の面積は406.48平方キロメートル、人口26万9818人、9万1923世帯です。
処分場は森町にあり、事業費はおおよそ44億円で、埋立容積19万9806立方メートル、場内法面・底面に2層の遮水シート及び漏水検知材、保護マットの10層を越える構造。埋立地内から発生する汚水はダイオキシン類分解設備をはじめとする高度処理を行い、環境保全を最優先とした設備を設け、これにより、放流先の河川の水質汚濁防止に万全の対策を講じた施設になっています。



中遠最終処分場全景

埋め立ては、平成19年1月から平成28年までを予定しており、これまで、焼却残渣、不燃

残渣、プラスチック類の受け入れを、平成18年度840.47トン、平成19年度8874.06トン、平成20年度（1月まで）6482.08トン行ってきており、その約8割が焼却灰とのこと。なお、処理費は1トン当たり7万8000円とのことでした。